

ジャパントラックショー2016

2016 9/1, 2, 3
パシフィコ横浜

出展報告



株式会社アイ・アール・エス

1. 出展の目的

弊社は、去る9月1～3日に、一般社団法人 国際物流総合研究所主催のもと、パシフィコ横浜にて開催された「ジャパントラックショー2016」に出展いたしました。

昨今、ディーゼル車両の無視できない問題の一つとして、DPFを初めとするインジェクター起因の車両トラブルが挙げられます。

そこで、本展示会は多くの運送業や整備業の方々のご来場が予想されたため、運送業などのトラックユーザーの皆様には、「**定期的なインジェクター洗浄**」により、**DPF等の車両トラブルが予防できること**、整備業などのアフターマーケットに携わる皆様には、「**弊社製品を使用したインジェクター洗浄**」が**新たなビジネスになること**を紹介することを目的としました。

2. 展示会について

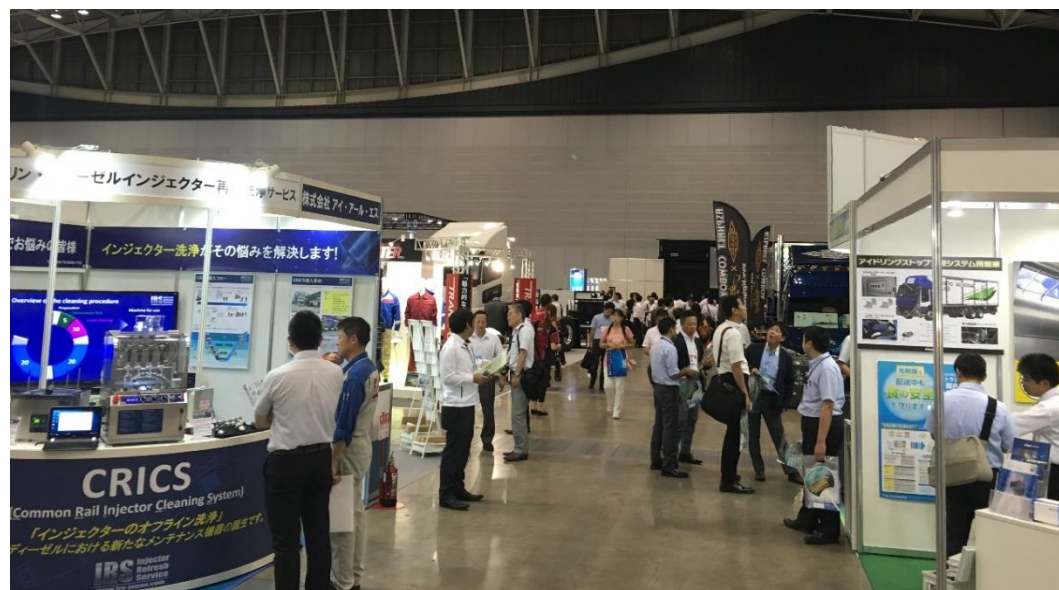
ジャパントラックショーは、日本最大級のトラック関連の総合展示会です。最新のトラック、架装、トレーラ、特装車、特種車、作業車、部品・用品、車載機器等の各メーカーや関連企業約70社が出展しました。

名称 : ジャパントラックショー2016
 会期 : 2016年9月1日(木)、2日(金)、3日(土)
 開場時間 : 10:00～18:00(最終日9/3のみ17:00まで)
 会場 : パシフィコ横浜・展示ホールC・D、屋外会場
 HP : <http://truck-show.jp/>

開催日	来場者数
9/1(木)	6870人
9/2(金)	9025人
9/3(土)	10168人
計	26063人



展示会場(パシフィコ横浜)



展示会の様子

3. ブースについて

3.1 ブースの概要

弊社は、小間K-7にブースを構え、手前にCRICS(ディーゼルインジェクター洗浄システム)、奥に大型液晶モニターを配置しました。ブースでは、定期的に10分程度のショートプレゼンテーションにてCRICSの概要を紹介し、そこでご興味をお持ちいただいたお客様に対し、個別に対応することで、効率的に弊社製品を紹介することができました。

3.2 展示内容

展示物: CRICS(ディーゼルインジェクター洗浄システム)

ディーゼルエンジンにおいて、コモンレールシステムが主流となった現在、自動車アフターマーケットにおいても、新たなメンテナンス手法の確立が求められています。

そこで、弊社が提案するソリューションが「**インジェクター洗浄**」であり、これをリーズナブルに実現するシステムが「**CRICS**」です。今回、CRICSのラインナップの内、主に整備業が対象になる**エグゼクティブシステム**を展示しました。

プレゼンテーション

ブースにて、CRICSの概要を紹介するショートプレゼンテーションをおこない、CRICSの導入を検討する上で、必要な情報をお伝えしました。

さらに、インジェクター起因の車両不調のメカニズムや、弊社の洗浄技術、製品を紹介するため、毎日13:00から13:30まで、別会場にてセミナーもおこないました。事前登録のお客様が多く、3日間共に出席者が30名を超え、弊社製品に対する関心の高さがうかがえました。



ブースの外観



特長

- アイドリングから高負荷まで、様々な状況を想定した噴射量測定が可能。
- 100MPaの超高压により、インジェクター各部からの漏れチェックなどが可能。
- シンプルなインターフェースで、簡単操作。
- オンラインサービスに対応。

CRICSエグゼクティブシステムについて



ショートプレゼンテーションの様子

3.3 今回の展示のポイント

今回の展示会では、技術的な情報に加え、**洗浄システム導入にあたり必要なコスト試算や、導入までのフローを具体的に紹介**することで、お客様がCRICSの導入検討を進めやすいようにしました。

コスト試算

CRICS導入時のコスト試算として、無理のない範囲でインジェクター洗浄をご利用いただいても、投資金額の回収が可能であることを、一例を挙げてご紹介しました。

投資金額回収の試算

CRICSエグゼクティブシステムの販売価格は、おおよそ350万円。車両1台を施工した場合、弊社試算*2によると、約4万円の利益が見込めるため、月に3台施工すれば、わずか3年でその投資金額の回収が可能です。

*2 弊社試算の内訳(4気筒の場合)

利益：38,000円=64,000円（施工料金）-26,000円（経費）

施工料金：64,000円

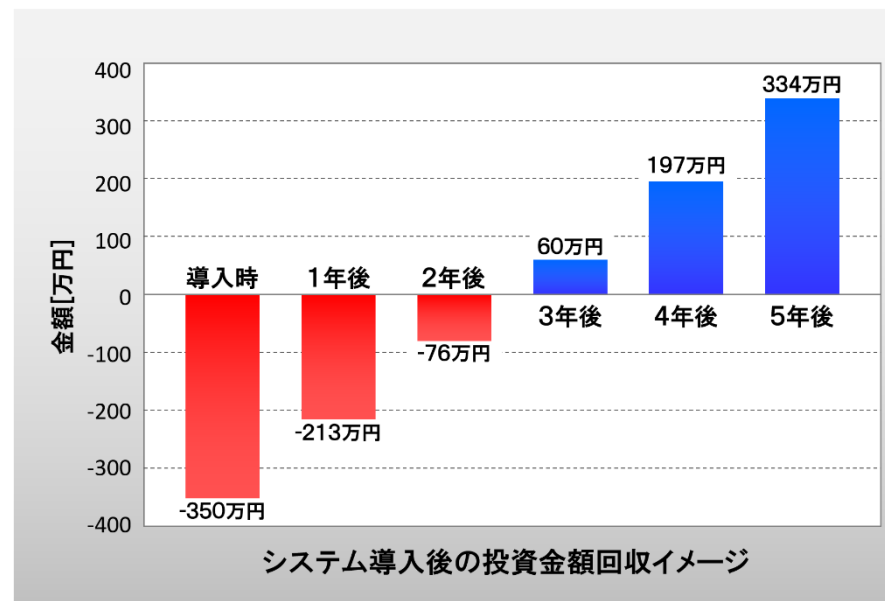
〈内訳〉

- ・インジェクター洗浄代 40,000円=10,000円/本×4本
- ・インジェクター脱着代 24,000円=8,000円/時間×3時間

経費：26,000円

〈内訳〉

- ・消耗品費 16,000円
- ・人件費 10,000円=2,000円/時間×5時間



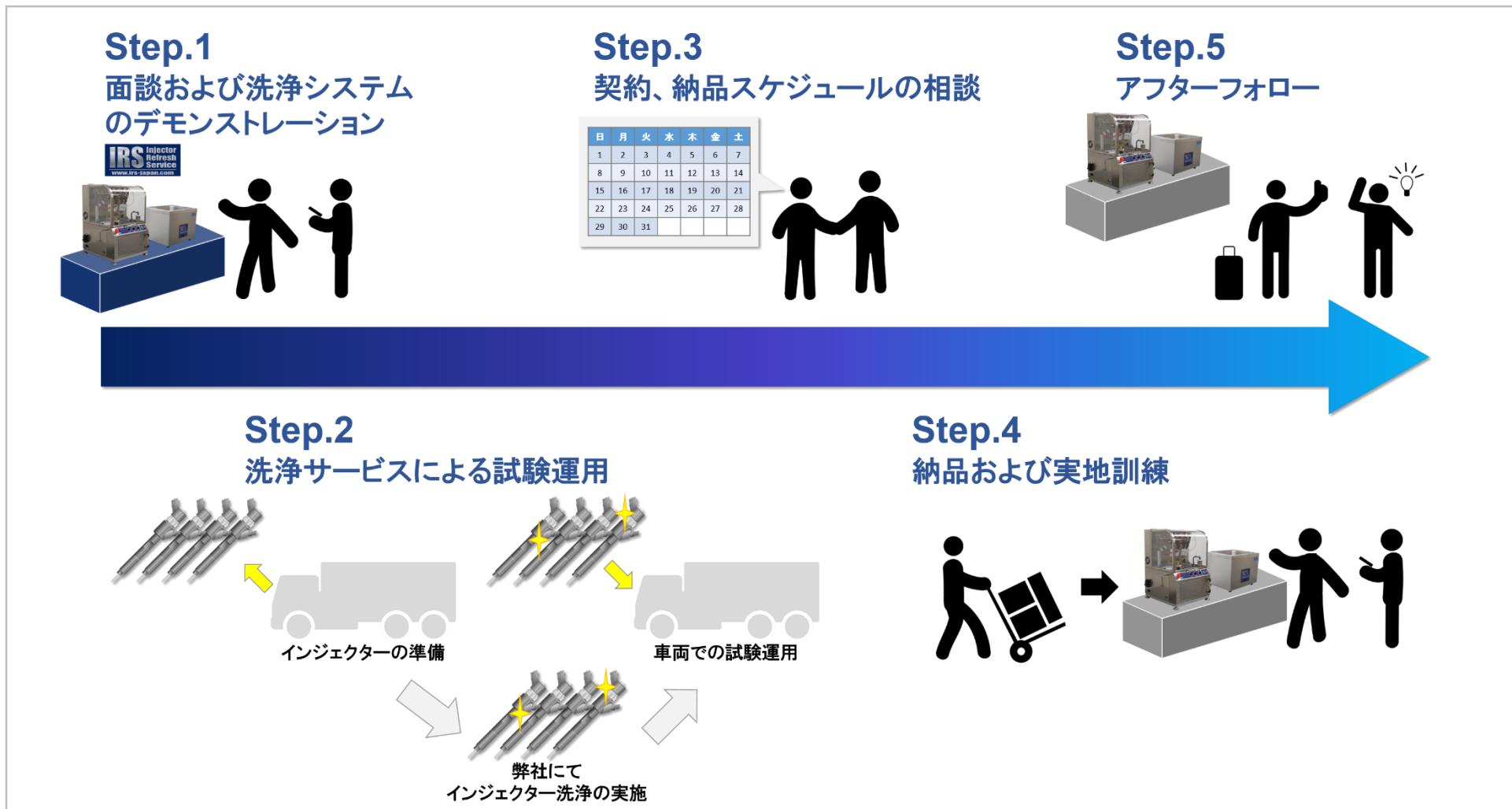
1カ月に3台分施工するだけで、3年後には投資金額の回収が可能。

投資金額回収の試算(パネルの一部を抜粋)

導入までのフロー

CRICS導入の検討から納品、アフターフォローまでの一連のフローをご紹介しました。

弊社では、CRICS導入前に製品説明を十分におこない、インジェクター洗浄とCRICSの取扱いについて十分ご理解いただいた上で、製品の契約をいたします。また、納品後もCRICSの運用が軌道に乗るまで、お客様を手厚くサポートいたします。



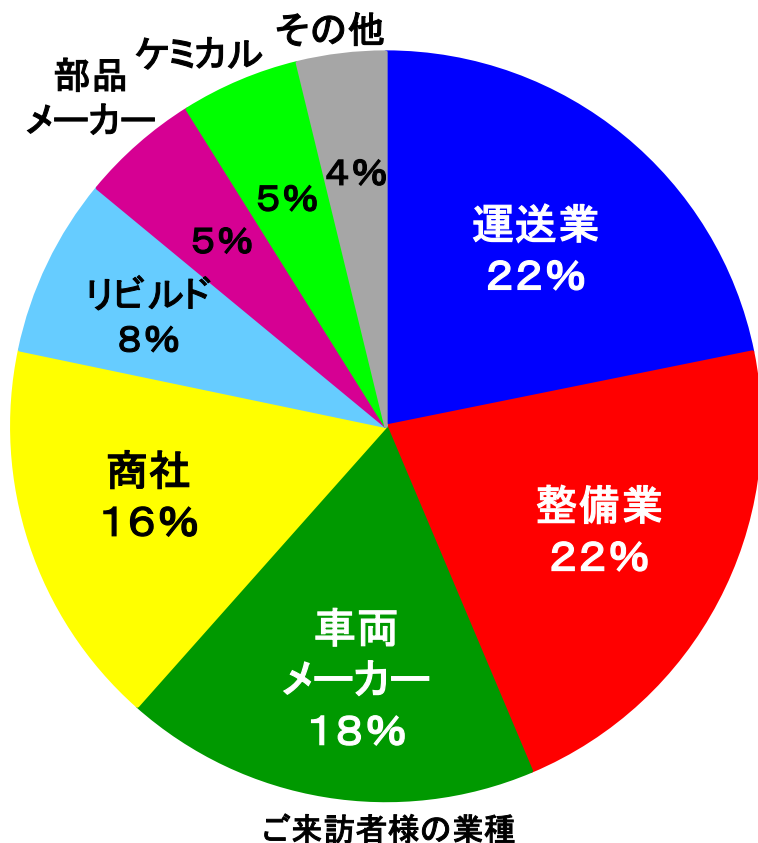
システム導入までのフロー(パネルの一部を抜粋)

4. 出展結果

弊社ブースにお越しいただいたお客様(お名刺をいただいた方)の内訳と、主な質問とその回答を紹介いたします。

ブース来訪者の状況

運送業や整備業関連の割合が高く、DPFのトラブルで困っている方が多かったことから、**予防整備としてのインジェクター洗浄に対し、肯定的なご意見を多くいただきました。**また、車両メーカー様では、自動車アフターマーケットに携わる方の割合が高く、インジェクター洗浄の情報収集を目的としてご来訪された方が多かったことから、弊社製品・サービスが広く認知されてきていることがうかがえる結果となりました。なお、会期中は、200名以上のお客様にご来訪いただきました。



Q & A

ブースにご来訪いただいた方からのご質問を、紹介いたします。

Q. 洗浄システムの発注から納品までの期間は？

A. 受注後、2カ月程度での納品となります。

Q. 機械の消耗品には何があるのか？その交換頻度は？

A. システムに備え付けてあるフィルターの定期交換が必要です。頻度は、使用状況によりますが、月に5台程度の施工で、2, 3カ月に1回程度の交換を推奨しています。

Q. 洗浄システムの取り扱いに必要なスキルは？

A. 機器に関する専門的なスキルは不要です。導入時に十分な製品教育をおこないますので、ご安心ください。

Q. インジェクター1本あたり洗浄原価は？

A. 専用の洗浄液代および作業工賃などが原価となります。洗浄液代は、購入条件に応じて変わりますので、別途、お問い合わせください。

Q. 洗浄時間はどのくらいか？

A. インジェクター4本で、80分から100分程度です。多くの工程は自動になるため、常にシステムの前にいる必要はありません。システムの横にいながらであれば、合間に他の作業をすることも可能です。

Q. 海外への販売実績はありますか？

A. 台湾、マレーシアへの販売実績があります。

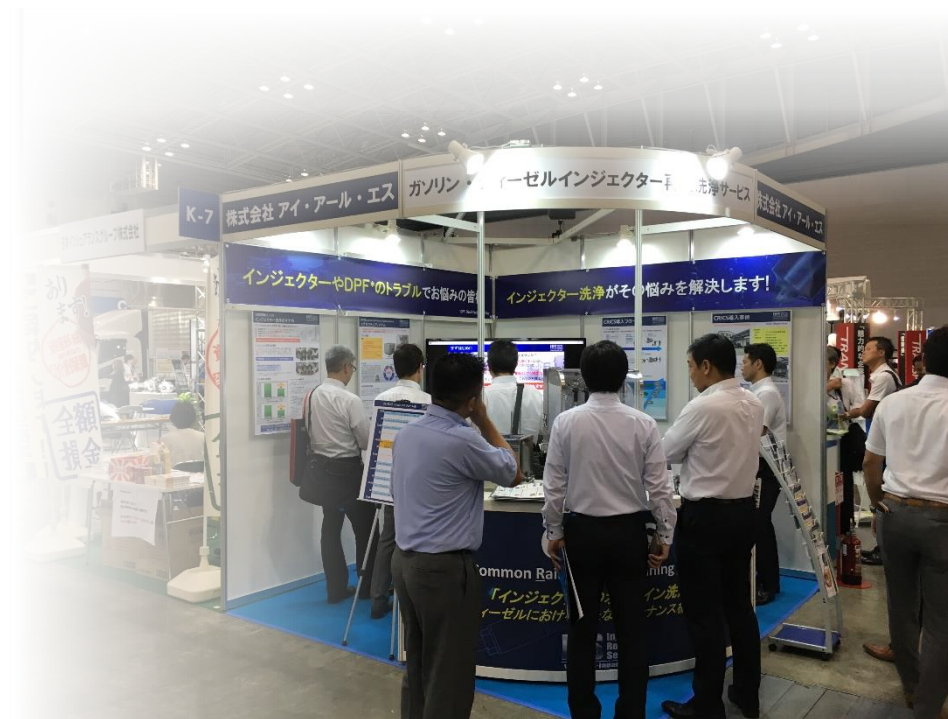
5. まとめ

今回の出展では、運送業などのトラックユーザーの皆様や、整備業などアフターマーケットに携わる皆様から、インジェクター起因の車両不調や、その不調への対策を、具体的に伺うことができました。それらの対策の多くは、不調が現れてからの部品交換のため、整備費用の増加や路上故障などの悩みを解決する、恒久的な対策にはなっていないことが分かりました。

これらの悩みを解決するためのアプローチとして、**定期的なインジェクター洗浄や、車両全般に対する予防整備の導入**を提案したところ、**肯定的なご意見を多くいただきました**。また、インジェクター洗浄をビジネスチャンスと捉えていただいたお客様からは、**CRICS導入に向けての具体的な商談もいただくことができました**。

今後も、積極的に弊社製品・サービスの開発や普及活動をおこなうことで、自動車アフターマーケットに対して、今まで以上に貢献していきたいと考えております。

最後に、今回の出展に関し多大なるご協力をいただきました関係者各位に対し、本書にて無事終了いたしましたことをご報告申し上げ、感謝の言葉に代えさせていただきます。



弊社製品・サービスに関するお問合せ先

株式会社 アイ・アール・エス

〒355-0032

埼玉県東松山市新宿町19-8

Tel : 0493-81-5282

FAX : 0493-81-5283

URL : www.irs-japan.com

